「弾く、聴く、読む」クラシックギター愛好家のために
ギタードリーム

Guitardream

No. 34
MAY-JUN 2012

掲載楽譜収録!! CD付

今月の楽譜

- **岡野貞一**／ふるさと
- **サティ**／ジュ・トゥ・ヴ
- **佐藤弘和**／ハピネス
- **小関佳宏**／星の名前
- **グリーグ**／アニトラの踊り、山の魔王の宮殿にて
- **モーツァルト**／皇帝ティトの慈悲序曲
- **佐藤英敏**／残酷な天使のテーゼ

新連載!!
マエストロ福ちゃんの
最短上達・脱力法講座

スペシャルインタビュー
オスカー・ギリア
Oscar GHIGLIA

伊東福雄
Fukuo ITO

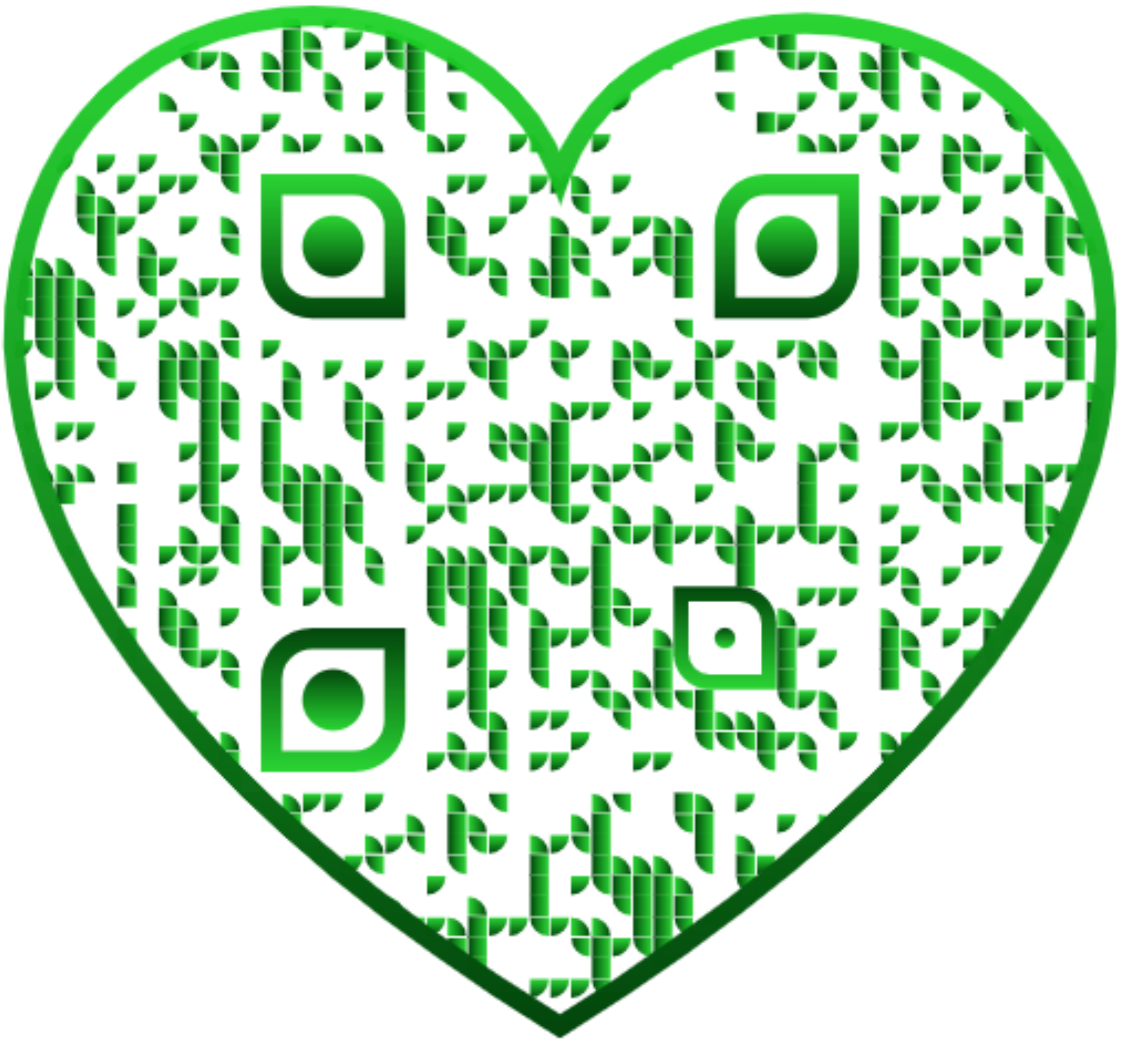
レポート
中国演奏旅行記
川俣勝己

バビロニマスタークラス
東隆幸

話題のアーティスト
小暮浩史

クラブ・マリアデュオ
今日も元気、ギターが楽しい!!
加藤繁雄

HOMA dream



CD 収録曲目一覧

TOTAL

Furusato **Tei-ichi Okano - Noriyasu Takeuchi**	**1**	03'37	ふるさと **岡野貞一〈竹内永和・編曲〉**
Je Te Veux **E. Satie - Noriyasu Takeuchi**	**2**	02'13	ジュ・トゥ・ヴ **サティ〈竹内永和・編曲〉**
Danza Mora **F. Tarrega**	**3**	01'59	ムーア風舞曲 **タレガ**
No.1 from 6 Capricetti op.250 **L. Legnani**	**4**	02'02	6つの綺想曲 op.250 より第1番 **レニャーニ**
No.2 from 6 Capricetti op.250 **L. Legnani**	**5**	02'33	6つの綺想曲 op.250 より第2番 **レニャーニ**
Happiness **Hirokazu Sato**	**6**	04'07	ハピネス **佐藤弘和**
Name of the Star **Yoshihiro Koseki**	**7**	03'14	星の名前 **小関佳宏**
Anitras Dans **E. Grieg - Ippo Tsuboi**	**8**	04'10	アニトラの踊り **グリーグ〈壺井一歩・編曲〉**
I Dovregubbens Hall **E. Grieg - Ippo Tsuboi**	**9**	03'10	山の魔王の宮殿にて **グリーグ〈壺井一歩・編曲〉**
Overture from La Clemenza di Tito **W. A. Mozart - Keishi Sumi**	**10**	05'06	皇帝ティートの慈悲より序曲 **モーツァルト〈角圭司・編曲〉**
A Cruel Angel's Thesis **Hidetoshi Sato - Nobuyuki Hirakura**	**11**	03'05	残酷な天使のテーゼ **佐藤英敏〈平倉信行・編曲〉**
Lob Der Tranen **F. Schubert - J. K. Mertz**	**12**	03'53	涙の賛美 **シューベルト〈メルツ・編曲〉**
Prelude for Guitar and Harpsichord **M. M. Ponce**	**13**	02'42	ギターとチェンバロのための前奏曲 **ポンセ**
Wachet auf, ruft uns die Stimme **J. S. Bach - Yoshiaki Warita**	**14**	03'49	目覚めよと呼ぶ声あり **バッハ〈割田善昭・編曲〉**
Lesson28 **Hirokazu Sato**			レッスン 28 **佐藤弘和**
Quiet Laughter	**15**	00'29	穏やかな笑い
Tiny Memory	**16**	01'08	小さな想い出
Lesson29 **Hirokazu Sato**			レッスン 29 **佐藤弘和**
Ethnic Etude	**17**	00'23	エスニックなエチュード
Squall	**18**	00'23	スコール
Lesson30 **Hirokazu Sato**			レッスン 30 **佐藤弘和**
Brazil in Melancholy	**19**	01'13	ブラジルの憂鬱
The Song of Spain	**20**	01'08	スペインの歌

Player (Guitar) :

Noriyasu Takeuchi (I. Kawada 1995) **1-2, 8-9**
Keishi Sumi (M. Tanabe 2009) **3, 10**
Takuro Yamazaki (V. Bedikian 1986) **4-5**
Hirokazu Sato (M. Nobe 2000) **6, 8-9, 15-20**
Yoshihiro Koseki & Naoharu Sato (Vn) **7**
Yuki Okuda (S. Kurosawa 1998) **10**
Yoshihisa Matsumoto (A. Fernandez 1995) **10**
Nobuyuki Hirakura (M. Lopez 2004) **11**
Hiroshi Kogure(A. Garcia Lopez) **12**
Takayuki kamei (L. Frignani 1971)
& Mayuko Gan (P) **13**
Guitar Club Piacere **14**

演奏者（使用ギター）：

竹内永和（川田一高 1995）**1-2, 8-9**
角圭司（田邊雅啓 2009）**3, 10**
山崎拓郎（V. ベディキアン 1986）**4-5**
佐藤弘和（野辺正二 2000）**6, 8-9, 15-20**
小関佳宏&佐藤実治（Vn）**7**
奥田勇喜（黒澤澄雄 1998）**10**
松元祥久（A. フェルナンデス 1995）**10**
平倉信行（M. ロペス 2004）**11**
小暮浩史（A. ガルシア・ロペス **12**
亀井貴幸（L. フリニャーニ）
&鳥真佑子（P）**13**
ギタークラブ・ピアチェーレ **14**

広告インデックス

青木一男…… p.48
今井勇一…… p.48
大野朱美…… p.48
キングインターナショナル……表4
ジーアンドエム …… p.34
庄司清英…… p.48
菅原しのぶ …… p.48
長谷部企画…… p.48
藤森洋子…… p.48
ホルヘ・ルイス・サモラ ……表3
メディア・カーム …… p.34
吉住和宏…… p.48
りとるかりん …… p.91

次号の発売日は
2012年7月10日（火）
です。

ギタードリームは全国有名楽器店、ギター専門店でお買い求めできます。
書店では取り扱っていません。入手が難しい場合は弊社から直接購入することもできます。
右記弊社住所、Faxにより申し込むか、弊社オームページから申し込んでください。

Guitardream

ギタードリーム No.34 2012年5/6月号
2012年5月10日（第7巻第3号）定価 1,470円（税込み

ISBN978-4-86247-734-7 JAN4560184087342

発行人： 竹内永和
編集人： 玉置義弘
発行所： 株式会社ホマドリーム
〒171-0021 東京都豊島区西池袋 5-21-6-
TEL: (03)6303-6151 FAX: (03)5951-3555
E-mail: info@homadream.com
URL: www.homadream.com
印刷・製本： 株式会社 シナノパブリッシングプレス
表紙・紙面： サトウデザイン室
楽譜浄書： 玉置義弘、壺井一歩
音源録音・編集： 角智行

(C) 無断転載、複製を禁ず JASRAC 1205506-201
(C) 2012 by HOMA dream Inc. Tokyo. All Rights Reserved. Printed in Japan

Cool Arrangements by Noriyasu Takeuchi

34 竹内永和のクール・アレンジメンツ

東京都生まれ。早稲田大学文学部卒業。1980年、第7回ギターコンクール第1位。1982年、第25回東京国際ギターコンクール第3位。レオ・ブローウェル、オスカー・ギリアのマスタークラスに参加し研鑽を積みコンサート活動を開始。アレンジャーとしても、現代ギター誌に連載を始め、スウェーデンのギタリスト、セルシェルの2枚のビートルズ・アルバムにアレンジを提供（ドイツ・グラモフォンよりワールド・リリース）。下森佳津美とのデュオ・シルフィードでの活動の他、ヴァイオリン、フルート、コントラバス等との共演多数。これまでにギターを故石月一匡、竹藤嘉の各氏に師事。

桜の季節も終わり、爽やかな新緑の季節になりましたね。洗足学園音楽大学の編曲法の授業も順調にスタートし、毎週、10代、20代の若者たちと楽しく触れ合っています。

コンサートのほうは、4月のマーティン・フォーゲルのリサイタル（ホマドリーム主催）も無事終了し、ホッと一息。マーティンとは一緒に静岡ツアーにも行き、2曲ほどデュオを演奏しました。来年もまたロンドンから来てくれる予定です。そして、ホマドリームのサロンコンサートも軌道に乗ってきました。7月には、昨年も呼んだホルヘ・ルイス・サモラのコンサートを開催する予定ですので、お楽しみに。

12の日本の歌

ギタリストの明石現さんのために編曲した《ギターのための12の日本の歌》。

明石さんから委嘱を受けたのは、もうだいぶ前のことでした。国内はもちろん、海外でも演奏する機会の多い明石さんにとって、日本らしさ、日本の良さを伝えられるレパートリーの必要性を、切に感じてのオファーだったのでしょうね。選曲も明石さん本人。おなじみの《ふるさと》《赤とんぼ》《からたちの花》から武満徹の作品まで、しみじみとした曲が並びました。

今回、全12曲の編曲にあたって第1に考えたのは、「ギターらしく」ということ。本来は、歌詞があって、歌われるために書かれた作品ですから、ギターソロで物足りない感じにならないよう、器楽演奏の良さが出るようなアレンジを心がけました。

12曲を収めた明石さんのCDは、シュピーゲル・レコードより「花のふる日」のタイトルで発売中です。

ふるさと

「花のふる日」に収録された《ギターのための12の日本の歌》で、最初に弾かれている《ふるさと》は、日本人の心に深く浸透している曲です。

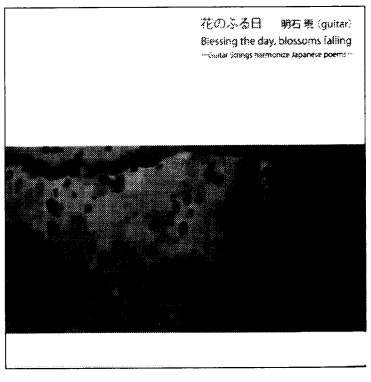
この曲は、大正3年（1914年）に「尋常小学校唱歌第六学年用」の歌として発表されました。当時は作者の名前は出さないとの取り決めだったので、公にされませんでしたが、現在では、高野辰之（1876-1947）の作詞、岡野貞一（1878-1941）の作曲と言われています。

長野県下水内郡豊田村（現・中野市永江）出身の高野辰之。鳥取県邑美郡古市村（現・鳥取市古市）出身の岡野貞一。ともに美しい自然の残るふるさとを持つ2人の共同作業によって、不朽の名作が生まれたわけですね。

奏法解説

アレンジは、ベースのDの音をドローンとして使い、ルネッサンスの舞曲、あるいは、古い讃美歌っぽいイメージに仕上げました。明石さんに献呈した版とは、細かい部分をほんの少しだけ変えてありますが、大勢には影響ありません。テーマのメロディーの弾き方は、今さら解説の必要もないですが、急ぎ過ぎず、しみじみと演奏してください。

低音にメロディーが移った2コーラス目は、きれいに旋律を浮かび上がらせるのがけっこう大変ですが、*p*指のタッチの角度を工夫して、滑らかにつないで演奏しましょう。エンディングは、たっぷりと間を取って。メロディーの終わりにかぶせてベースのパターンが始まる感じを、自然に演出してください。



01 付録CD トラックNo.

「ギターのための12の日本の歌」より

Furusato

ふるさと

Tei-ichi Okano
(1878-1941)
arr. by Noriyasu Takeuchi

© Copyright 2012 by HOMA dream Inc. Tokyo
International Copyright Secured.
All Rights Reserved. Printed in Japan.

33
37
41
45
49
53
D.C.
Coda
57
61
rit.

新マエストロ養成講座

Text by IKUO HASEGAWA 長谷川郁夫

日大芸術学部ギター科卒業。ギターを故・芳志戸幹雄、建孝三、吉田佳正他の諸氏に師事。1982年全日本ギターコンクール重奏部門第1位。1988年G.L.C.学生ギターコンクール大学生の部第2位などを受賞。独奏のほか、ギター2重奏及び歌や他楽器とのアンサンブル、また19世紀～20世紀初頭にかけての当時の楽器を使った演奏なども行なう。武蔵村山・立川・昭島市（東京）にて「はせがわ音楽教室」を主宰。サークル指導、合奏における指揮なども行なう。

第21回 タレガ《ムーア風舞曲》

作品について

フランシスコ・タレガ（スペイン、1852～1909）は、ギターを弾く皆さんにはなじみ深いギタリストですね。今回取り上げる《ムーア風舞曲》は、タレガの作品の中でも《アラビア風綺想曲》と並んで、異国情緒をタイトルにした作品として知られています。

演奏にあたって

この曲は、初めの和音（Bコード）が示しているように、Bの調で書かれています。ただ、調号を見るとFの♯だけ。普通のBmであるならばCも♯でしかるべきなので、ちょっと変わっています。

これは旋法（ここではミの旋法）といって、一般的なメジャーやマイナーの曲とは違う音階も含んで作られているからなのです。だからどこか不思議な旋律に感じられるのですね。しかも、ファ・ド・ソ・レ・ラに♯が付くBメジャーの（一般的な）音階と目まぐるしく行ったり来たりすることで独特の揺らぎを作っていますから、こういった旋律の気分をつかみながら進めていくと、楽しく練習できるでしょう。

1のフェルマータが付く和音は始まりの合図。ffですから、シンバルのような響きのイメージでどうでしょう。丸く収まった感じにならないように、華やかさが大事です。2にあるLigero（スペイン語）は、音楽用語（イタリア語）で言うところのLeggeroで、“軽やかに”という意味です。私は木琴の高い音などを想像します。下り切った5はffなので、遠慮なくハッキリした発音で弾き切りましょう。

6はpでスタートし、終止形のある12へ向かってクレッシェンドの気分で良いでしょう。7 9などにある記号Λはアクセントです。

13からは、タレガが聴いたという打楽器のリズムが現れます。これが曲全体を支配しますが、安定したリズムを打ち出していけるかどうかが仕上がりのポイントになるでしょう。15～19は同じフレーズが2度ずつ現れますので、音色や音量を変化させて対比させるのも良いアイディアだと思います。

27からのスケールにはクレッシェンドとラレンタンドの指示があります。すんなり弾きやすいフレーズなので、サラサラと通り過ぎてしまいがちですが、29あたりは重みのあるイメージを作ってください。30でテンポを戻すと考えてよいでしょう。39にもラレンタンドがありますが、2拍目裏で3つの音の和音があり、ここに重みを感じるように減速すると流れを作りやすいでしょう。

40以降は、調号が♯5つのBメジャーになります。太鼓のリズムやワン・コード（5度）の伴奏は続きますが、ミの旋法の妖艶さは消えて、まるで涼風が通り過ぎるような爽やかな気分があります。48からはタレガのほかの作品の中でもたびたび見られる音形で、軽やかでテクニカルな印象を与えます。慌てて乱れるようなことがなく、しかもはずさないようによく練習してください。

50以降のセクションでは、51のG♮が曲の流れに新鮮な気分と美しさを与えています。これが53以降何度も繰り返されることで、エコーのような残像効果がありますね。

D.S.後、曲の終わりは何ともあっけない感じではあります。いろいろな音を聴いたような気がするが、気がつくとスーッと消えてなくなっている、まるで口どけの良いスイーツみたい…。私はこの曲が好きなのでそう思ったりもしますが、皆さんはいかがですか？

Danza Mora

Francisco Tarrega

31
35
39
rallentando
43
47
3
50
53
57
Final
D.S.
ff

21 新しいメソッドを求めて 世紀のギター教本 #2

佐藤弘和

1966年、青森県弘前市生まれ。弘前大学教育学部音楽科卒業。ピアノ、作曲等を学ぶ。ギターを渡辺範彦、永島志基、各氏に師事。90年人賞選考演奏会で第2位入賞。同年、自作曲PTNAヤングピアニスト・コンベンションの課曲に採用される。91年、デビューリサイタル。現在教授、演奏、編曲、作曲で活動。

このメソッド第2部の連載も、残すところあと3回となりました。最後に向けて、より音楽的表現に関わるテクニックを取り上げていきたいと思います！

さて、第8、9回と右手・左手それぞれのテクニックを勉強してきましたが、ギターの大きな特徴は「左右両手で音を作る」ということ。つまり「左手で押さえ右手で弾く」ということなのですが、単純なようにも思えるこの点が、実は難しく奥深いのです！　今回は、その左右に関わるテクニックについて考えてみましょう。

まず「レガート」。滑らかに音をつなげるテクニックです。そのための明確な動作があるわけではないので、奏法と言えるかどうか…？　やはり左右のコンビネーションと気持ちの部分も大きいでしょうか。

そして、誰もが憧れる「速弾き」。速く弾くには、左右どちらかが速いだけではダメです。これも両手の素早い動きが重要。

また、魅力的な演奏には「ビブラート」も必須です。左手が主となりますが、この際の右手のタッチも音に影響します。「きれいな音を出したい！」そんな気持ちも積極的に必要となります。すでに巨匠の域にあるギタリスト、デイヴィッド・ラッセルは、ビブラートだけを何時間もかけて練習すると聞いたことがあります。それだけ重要なテクニック。いわゆる“セゴビア・トーン”と言われる音色も、このビブラートなしには成り立たないでしょう。

レッスン28 レガート

スタッカートと対極にある奏法と言えます。音を切らずに、できるだけ滑らかにつなげなければなりません。つなげても、均等過ぎたり凸凹になったりしてはダメ。よく聴いて、なだらかな抑揚をつけなければなりません。大雑把に言えば、音を切らないよう注意するのは左手、抑揚をつけるのは右手…でしょうか。何よりも「レガートに弾こう」という気持ちが大事。

《穏やかな笑い》　同じ指を滑らせたり、ポルタメントを使ったりして滑らかにつなげます。

《小さな想い出》　メロディーをレガートに弾くには、和音の響き（倍音）もうまく利用しましょう。

レッスン29 速弾き

速く弾くことが、より優れたことというわけではありませんが、曲によってはやはり必要なテクニックです。逆説的な言い方ですが、課題に従って、ゆっくり（じっくり）速く弾くことを練習してください。まずは短い音の反復で瞬発力を養います。

《エスニックなエチュード》　同音と変則的な音階ですが、弾きにくいものを反復練習することで、スピード感も徐々に身につけていきます。

《スコール》　p 指を含む動きは、より素早い動きを可能にします。楽なぶん、もっと速く弾ける…というわけです。自分の限界を超えて、できるだけ速く弾く練習を！

レッスン30 ビブラート

左手を横方向に揺らして、音を伸びのあるものにするテクニックです。瞬間的に左指を押し込むだけでもその効果は出ますし、さらに揺らすことでより豊かな音色を作り出すことができます。先にあげたラッセルの例でわかるように、冷静に観察しながら、じっくりと地道に練習することが必要でしょう。

《ブラジルの憂鬱》　開放弦より押弦、ローよりハイポジション。ビブラートを使用するのに適した運指を考える習慣も身につけていきましょう！

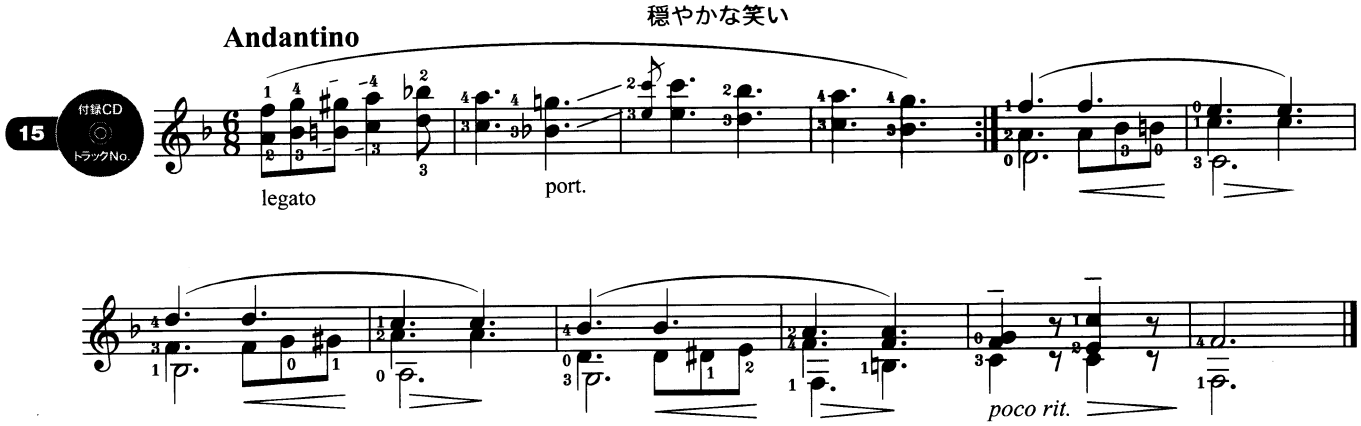
《スペインの歌》　④⑤弦で歌うメロディーは、実は弾いている本人が一番気持ち良い…。このあたりは細かいことを考えず、浸って弾いてみてください！

また次回！

Lesson 28　レガート

Hirokazu Sato
(2012)

51.Quiet Laughter
穏やかな笑い



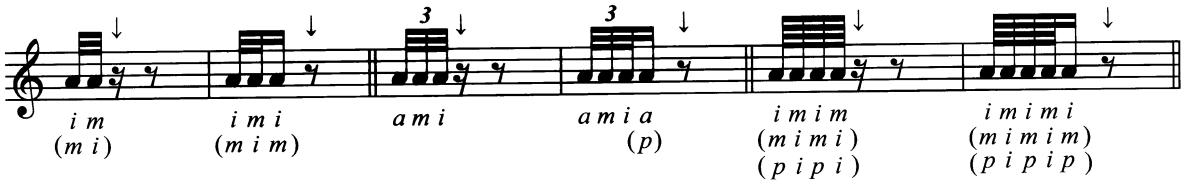
52.Tiny Memory
小さな想い出

© Copyright 2012 by HOMA dream Inc. Tokyo
International Copyright Secured.
All Rights Reserved. Printed in Japan.

Lesson 29　速弾き

Hirokazu Sato
(2012)

※↓の休符の所は、次に弾く指が弦を触っている状態



53.Ethnic Etude

エスニックなエチュード

Allegro

17 付録CD トラックNo.

54. Squall

スコール

Presto

18 付録CD トラックNo.

© Copyright 2012 by HOMA dream Inc. Tokyo
International Copyright Secured.
All Rights Reserved. Printed in Japan.

Lesson 30 ビブラート

Hirokazu Sato
(2012)

※1音ずつゆっくりビブラートをかける

※最後の音にビブラートをかける

[B A C H]

55.Brazil in Melancholy

ブラジルの憂鬱

付録CD 19 トラックNo.

56.The Song of Spain

スペインの歌

付録CD 20 トラックNo.

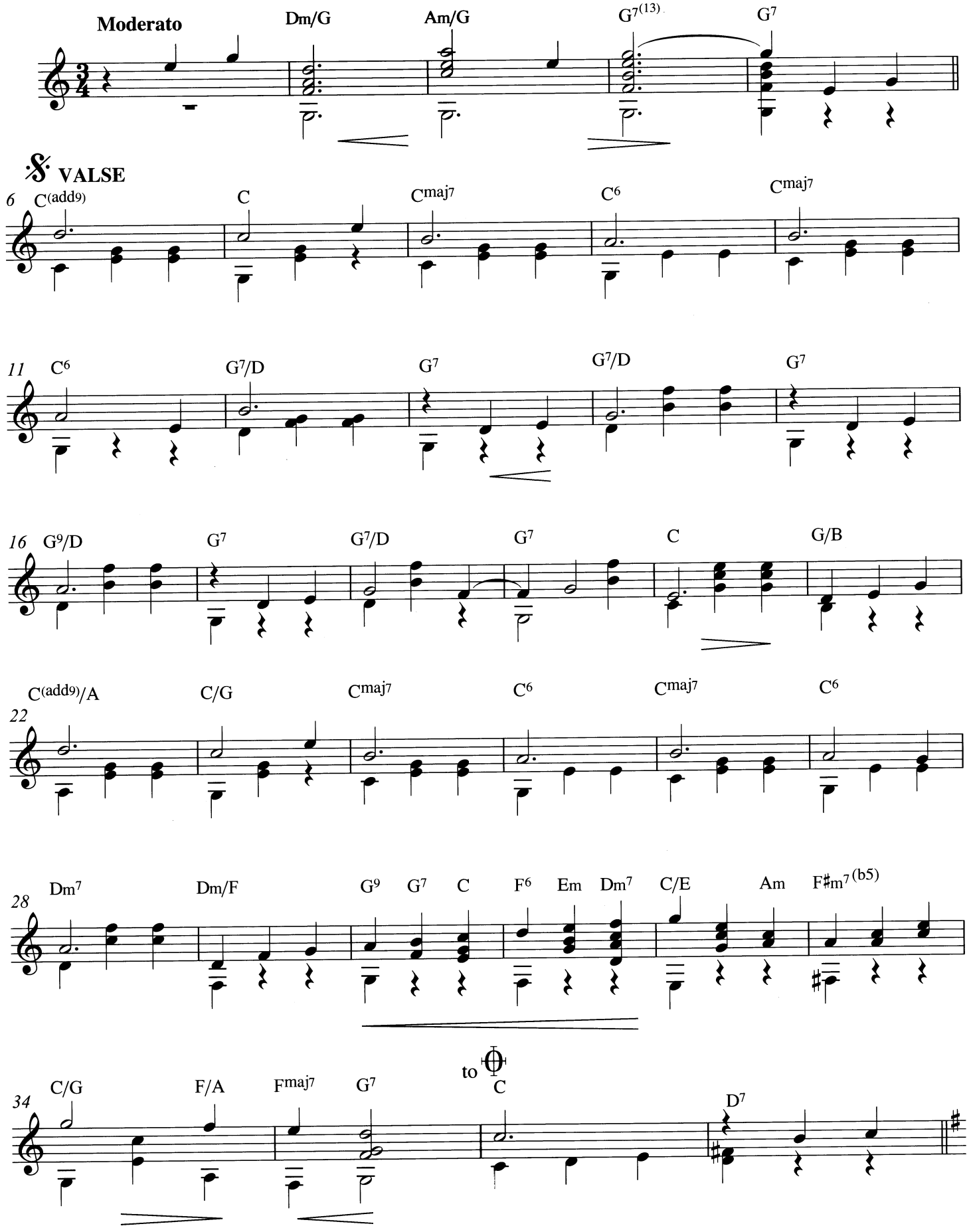
© Copyright 2012 by HOMA dream Inc. Tokyo
International Copyright Secured.
All Rights Reserved. Printed in Japan.

Je Te Veux

ジュ・トゥ・ヴ

02 付録CD トラックNo.

Erik Satie
arr. by Noriyasu Takeuchi



38 Am D7 G
42 D7 G6 G Am
47 D7 G F#7
51 F#7 Bm/D Cmaj7 Am7 D7
56 G D7 Gmaj7
61 G6 Am D7 G D
66 Am D7(b5) G G7(sus4) G6 G7 tres retenu D.S.
retenir
C
71 C Em F6 G7/D C
ralentir
FIN

ギターグルメのためのレパートリー

一歩CDに模範演奏が収録されています。

ルイジ・レニャーニ

6つの綺想曲 op.250 より第1、2番

ルイジ・レニャーニ（1790-1877）の作品中《36のカプリス op.20》はよく演奏されるが、そのほかの作品はあまり聴く機会は少ない。彼はイタリアのフェラーラに生まれ、ギタリストのほかテノール歌手としても活動し、晩年は楽器製作者としてギターとヴァイオリンの製作に携わった。とりわけウィーンのヨハン・ゲオルグ・シュタウファーと共同で開発した、ヘッドに特徴を持つ「レニャーニ・モデル」と呼ばれるギターに名を残している。ニコロ・パガニーニとも親交を持ち、《36の綺想曲》は彼の《24の綺想曲》に触発されて書かれたとも言われているが、《6つの綺想曲》は格段に易しく、学習者が楽しむのに最適だと思う。（玉置義弘）

佐藤弘和

ハピネス

結婚披露宴で歌詞をつけて歌いたいので、そんなメロディックな曲を…、という要望にこたえて書いた、ポップス風の曲です。2002年に作ったバージョンほぼそのまま。

イントロ-「Aメロ繰り返し、Bメロ（サビ）」-間奏-「Bメロ」-コーダといった感じの構成で、全編気軽な感じが合っていると思います。とくに盛り上げようと気合いを入れなくても大丈夫。テンポも大きな揺れは禁物です。淡々と幸せを感じつつ弾いてください！（佐藤弘和）

小関佳宏

星の名前

ギターとヴァイオリンのデュオ「Esprit」の1stアルバム「ほしあかりのよる」に収録されている1曲。「自分たち1人1人も、夜空に輝く星のような存在である」という想いから作曲。ヴァイオリンとの演奏によって、より豊かな響きになりました。演奏にあたって、ギターは歌い過ぎず、ヴァイオリンは大きなイメージを持って、呼吸を合わせて弾いてみてください。（小関佳宏）

エドヴァルド・グリーグ（壺井一歩・編曲）

アニトラの踊り、山の魔王の宮殿にて

前号に続いて、グリーグ《ペール・ギュント第1組曲》から第3曲《アニトラの踊り》、第4曲《山の魔王の宮殿にて》の2曲をお届けします。

《アニトラの踊り》は、8分音符で上行してすぐにもとの音に戻る音型が1拍目に特徴的な、いくぶんコミカルな3拍子の曲です。中間部では掛け合いの効果が出るように、そのほかの部分でも、旋律を両方のパートが交互に受け持つようにアレンジしました。原曲はイ短調ですが、このアレンジではニ短調です。

1つの旋律がダイナミクスを上げて繰り返されていくだけの《山の魔王の宮殿にて》は、真面目に弾いてもあまり面白くない曲かもしれません。表現はオーバーに。そしてpizzを前半のところどころに指示していますが、その対比もオーバーにつけてみるのはいかがでしょうか。（壺井一歩）

ヴォルフガング・A. モーツァルト（角圭司・編曲）

皇帝ティートの慈悲より序曲

歌劇「皇帝ティートの慈悲」の序曲です。一説によると、モーツァルトはこの曲を18日間で書き上げたという記録もあるようです。かの有名な歌劇「魔笛」と同時期に作曲されていったという歌劇でもあります。

曲はハ長調で、譜面を見ても読みやすいと思います。カルカッシのエチュードの第1番に出てくるスケールに似たような音階も連続で出てきますし、アルペジオもそんなに難しくない和音で出てきますので、技術的にも良い練習になる曲だと言えると思います。しかし、始めからテンポが速い曲ですので、演奏していくのは簡単ではないと思います。まずは、ゆっくり弾きながら技術を確認して、次第にスピードを上げていってください。慣れてきたらできる限り速く弾くと、モーツァルトらしくなると思います。（角圭司）

佐藤英敏（平倉信行・編曲）

残酷な天使のテーゼ

「新世紀エヴァンゲリオン」のテーマの曲です。イントロはしっとり歌いあげてください。トレモロがメロディーをかき消さないよう、控えめにバランスをとります。Aからはスピード感をもって、軽快にスリリングに弾いていきましょう。ただ速くと言っても、いろいろなリズムの感じ方があります。これが違っていると、メトロノームテンポを合わせただけではまとまりません。この曲では、16ビートを全員が同じように感じることが肝です。とくに3rd、4thがすっきりとはまっていかないと、ただただうるさいものになってしまいます。Eでは、1stと4thの掛け合いのメロをしっかり感じてください。（平倉信行）

04 付録CD トラックNo.

No.1 from 6 Capricetti op.250

Luigi Legnani

Allegretto

46
53
59
65
71
77
dolce.
83
f

05 付録CD トラックNo.

No.2 from 6 Capricetti op.250

Luigi Legnani

Andantino

34
40
45
49
53
57
61
65

付録CD 06 トラックNo.

to Atsushi & Junko IGARASHI

Happiness

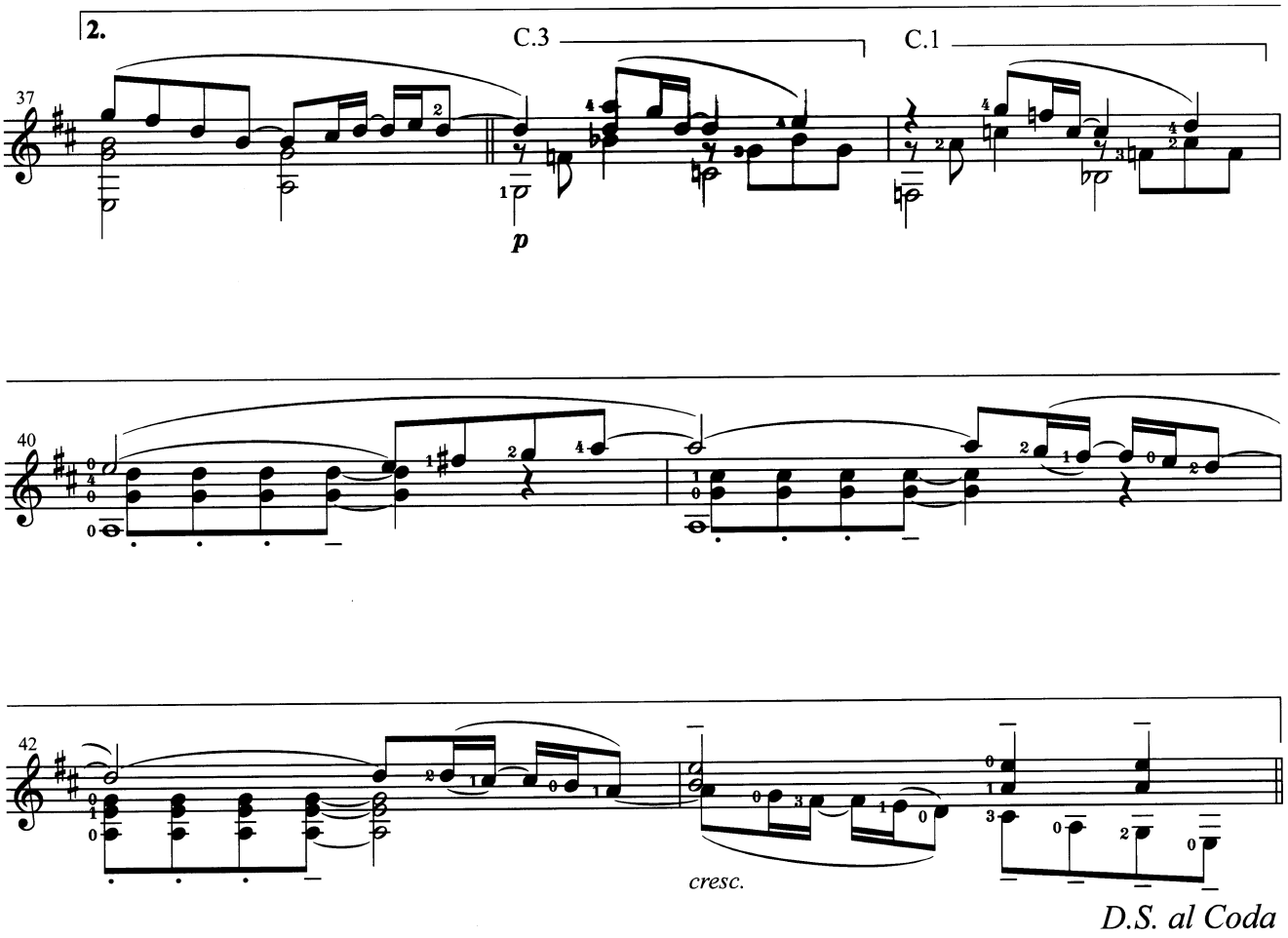
ハピネス

Hirokazu Sato

(2002)

© Copyright 2012 by HOMA dream Inc. Tokyo
International Copyright Secured.
All Rights Reserved. Printed in Japan.

20
C.2
22
mf
C.2
25
C.7
28
f espressivo
C.7
31
to Φ
1.
34


2.
C.3
C.1
37
p
40
42
cresc.
D.S. al Coda

Coda
meno mosso
poco rit.
44
a tempo
47
mp
50
p — i m a
rall.
p

07 付録CD トラックNo.

Name of the Star

星の名前

Yoshihiro Koseki

21
C.4
C.2
C.4
26
C.2
C.2
30
C.5
C.7
C.7
35
C.7
C.5
C.7
poco rit.
39
C.7
C.2
C.4
a tempo

44
C.4
C.2
49
mf
C.4
C.4
C.2
54
C.4
59
C.2
63
poco rit.

付録CD
08
トラックNo.

Anitras Dans

アニトラの踊り

Edvard Hagerup Grieg
1843-1907

Arranged for guitar duo by Ippo Tsuboi

Tempo di Mazurka ♩=160 ca.

© Copyright 2012 by HOMA dream Inc. Tokyo
International Copyright Secured.
All Rights Reserved. Printed in Japan.

30
ord.
36
pizz.
(ord.)
ord.
mp
mp
42
tr
tr
47
pp
pp
tr
52
tr
57
cresc.
cresc.

62
ff
ff
dim.
67
poco rit.
dim.
p
a tempo
p
tr
72
tr
cresc.
cresc.
tr
dim.
dim.
78
cresc.
cresc.
dim.
dim.
pp
pp
83
88
1.
2.
f
f
pizz.
pp
8va
art. harm.
pp
ord.
pp

付録CD 09 トラックNo.

I Dovregubbens Hall

山の魔王の宮殿にて

Edvard Hagerup Grieg
1843-1907

Arranged for guitar duo by Ippo Tsuboi

© Copyright 2012 by HOMA dream Inc. Tokyo
International Copyright Secured.
All Rights Reserved. Printed in Japan.

17
ord.
ord.
21
pizz.
pizz.
25
ord.
p
ord.
p
28
31

34
poco a poco cresc.
poco a poco cresc.
37
40
f
f
43
46
più f
più f

Più Vivo

49

ff

ff

52

56

60

Stringendo al fine

64

68
72
sff
76
81
cresc. molto
85
p
ff

10 付録CD トラックNo.

Overture from La Clemenza di Tito

皇帝ティートの慈悲より序曲

Arranged for three guitars by Keishi Sumi

Wolfgang Amadeus Mozart

Allegro

19
23
28
35
41

47
51
55
61
66

71
76
tremoro
81
86
90

95
101
105
109
115

123
130
136
142
146

149
153
157
160
164

付録CD 11 トラックNo.

A Cruel Angel's Thesis

残酷な天使のテーゼ

Arranged for four guitars by Nobuyuki Hirakura

Hidetoshi Sato

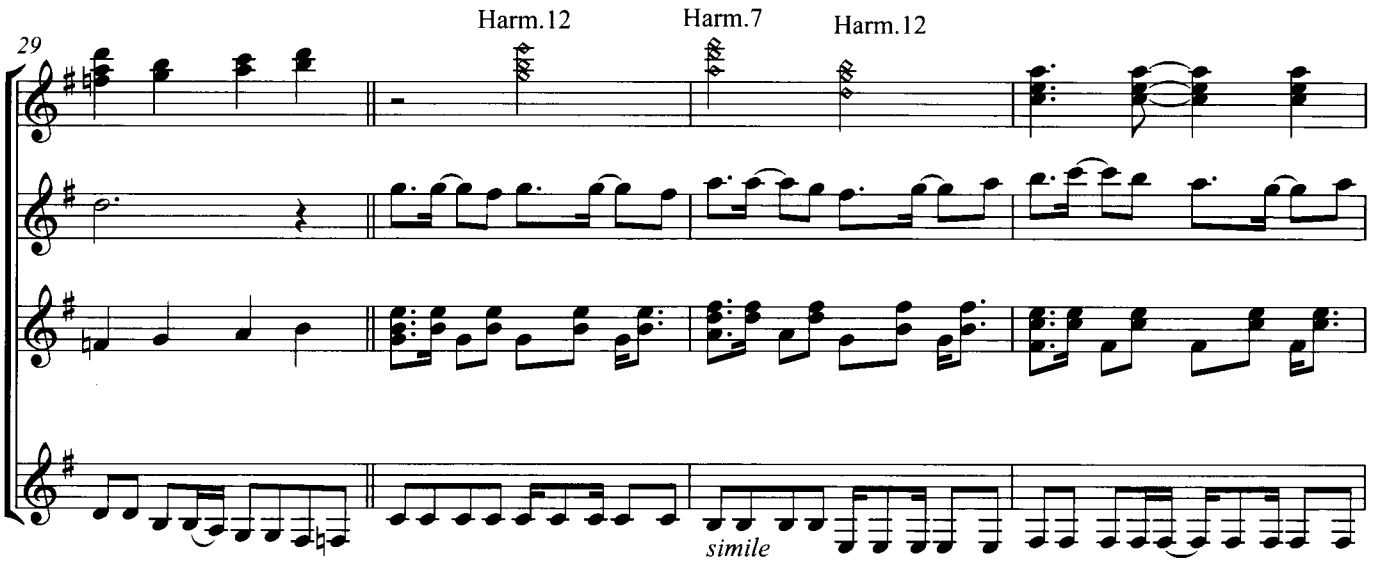
© 1995 by TV TOKYO Music.inc & SEVEN SEAS MUSIC CO.LTD.

13

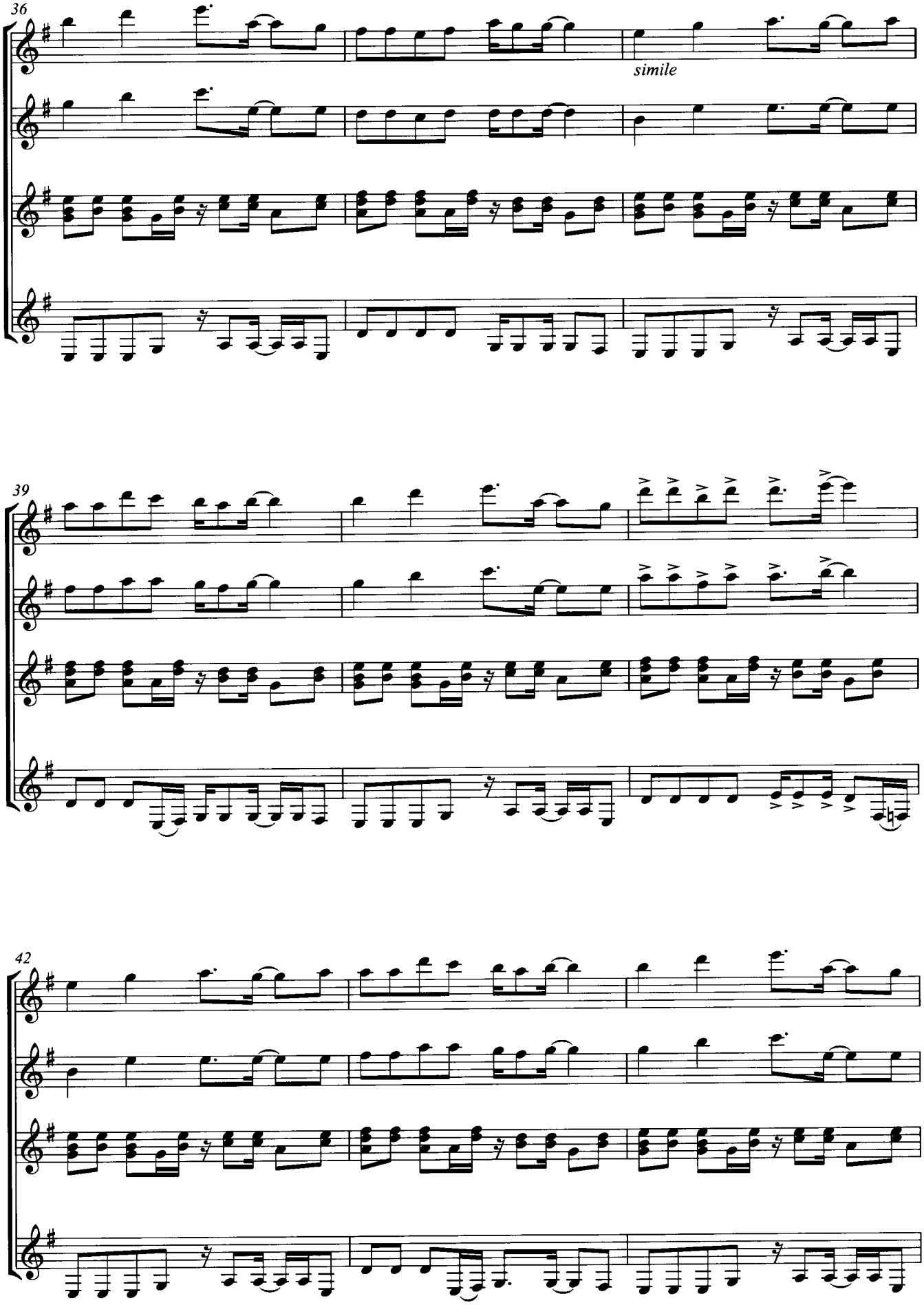
17

21

25
C
Harm.12
Harm.7
Harm.12
Harm.7
nat.


29
Harm.12
Harm.7
Harm.12
simile

33
D


36
simile
39
42

1.
E
45
mp
49
52
f
2
ff